

平成 30 年度 臨床研修プログラム研修スケジュール

I. 九州歯科大学附属病院 歯科医師臨床研修プログラム A(総合歯科研修コース)

定員:10名

単独型研修方式 : 九州歯科大学附属病院 総合診療科

(専門外来、臨床研修協力施設での研修を含む)— 12 か月

1) 特色

九州歯科大学附属病院で1年間研修する単独型研修コースである。

当附属病院では主に総合診療科に所属し、基本術式の習得と医療人としての倫理観の修練を行い、高頻度疾患を多く経験し、基本術式の習熟と医療管理・地域医療に関することをまた口外、病棟、麻酔科、放射線科、口腔環境科などで必要な専門知識の習得と実践を行い、広範囲に研修できるように企画している。

2) プログラム責任者

(主) 曾我部 浩一 (総合診療学分野・病院教授)

(副) 鬼塚 千絵 (総合診療学分野・講師)

3) 研修コースの内容 <全プログラム対象、()内;責任診療科等>

(1) オリエンテーション:研修プログラム、附属病院のシステム等についての講義

(2) 医療安全—感染予防:講義・実習(医療事故・院内感染対策部会)

(3) 保険診療:概論・各論の講義・演習(医療部会)

(4) 基本的臨床能力の確保:講義、ファントム実習、相互実習(総合診療科)

(5) 医療人としての態度:講義・演習(総合診療科)

(6) 全身管理研修・救急処置:講義・実習(歯科麻酔科)

(7) 病棟での研修:手術見学、術後病棟処置(口腔外科・病棟)

(8) 放射線科での研修:MRI・CT 等(放射線科)

(9) 地域医療:訪問診療等(口腔環境科・臨床研修協力施設)

<プログラム A 対象、()内;主として担当する診療科および施設>

基本習熟コース※

(1) 医療面接(総合診療科)

(2) 総合診療計画(総合診療科)

(3) 予防・治療基本技術(総合診療科、口腔外科)

(4) 応急処置(総合診療科)

(5) 高頻度治療(総合診療科)

(6) 医療管理・地域医療(口腔環境科・臨床研修協力施設)

基本習得コース※

(1) 救急処置(歯科麻酔科)

(2) 医療安全—感染予防(口腔外科・総合診療科)

(3) 経過評価管理(総合診療科)

(4) 予防・治療技術(総合診療科)

(5) 医療管理(総合診療科)

(6) 地域医療(口腔環境科・臨床研修協力施設)

※到達目標は平成 30 年度 九州歯科大学附属病院 歯科医師臨床研修概要 参照

4) 研修スケジュール

| 月 | 臨床研修 | 統合教育の内容 |
|------|-----------------------|---|
| | A | |
| 4 月 | 総合診療科研修 (臨床研修協力施設) | オリエンテーション 医療安全・感染予防(講義) 医療面接スキルアッププログラム |
| 5 月 | | 経営・接遇(講義) 学校健診研修 |
| 6 月 | | |
| 7 月 | | |
| 8 月 | | |
| 9 月 | | BLS研修(口腔外科・麻酔科) 全身管理研修(歯科麻酔科) |
| 10 月 | | 病棟研修(口腔外科) 放射線研修(歯科放射線科) |
| 11 月 | | 訪問診療研修(口腔環境科) |
| 12 月 | | |
| 1 月 | | |
| 2 月 | | |
| 3 月 | | 修了認定、修了式 |

5) 研修歯科医の募集定員ならびに採用の方法

募集定員: 10 名

選考方法: 筆記試験・面接試験

II 九州歯科大学附属病院 歯科医師臨床研修プログラム B(複合歯科研修コース)

定員:80名

複合型研修方式 : 九州歯科大学附属病院 総合診療部

(専門外来、臨床研修協力施設での研修を含む) — 7か月

協力型施設(1施設) — 5か月

1) 特色

九州歯科大学附属病院および臨床研修協力施設に7か月、協力型施設に5か月研修する複合型研修コースである。当附属病院では総合診療部および専門外来に所属し、基本術式の習熟と医療人としての倫理観の修練および医療コミュニケーション法の習得および高度専門歯科医療技術の獲得や研究への意識を高めることを目指している。協力型施設においては高頻度疾患を多く経験し、医療管理・地域医療等に関することを広範囲に研修できるように企画している。

2) プログラム責任者

(主) 細川隆司 (口腔再建リハビリテーション学分野・教授)

(副) 北村知昭 (口腔保存治療学分野・教授)

(副) 吉岡 泉 (口腔内科学分野・教授)

(副) 椎葉俊司 (歯科侵襲制御学分野・准教授)

(副) 國領真也 (口腔内科学分野・講師)

3) 研修コースの内容 (全プログラム対象、()内: 責任診療科)

(1) オリエンテーション: 研修プログラム、附属病院のシステム等についての講義

(2) 医療安全—感染予防: 講義・実習(医療事故・院内感染対策部会)

(3) 保険診療: 概論・各論の講義・演習(医療部会)

(4) 基本的臨床能力の確保: 講義、ファントム実習、相互実習(総合診療科)

(5) 医療人としての態度: 講義・演習(総合診療科)

(6) 全身管理研修・救急処置: 講義・実習(歯科麻酔科)

(7) 病棟での研修: 手術見学、術後病棟処置(口腔外科)

(8) 放射線科での研修: MRI・CT等(放射線科)

(9) 地域医療; 訪問診療等(口腔環境科・協力施設)

4) 臨床研修協力施設では管理型およびすべての協力型施設ではおこなっていない地域医療の研修を補う。

必要に応じて研修歯科医個々に臨床研修協力施設での研修プログラムを組む。

〈プログラム B 対象()内: 主として担当する施設〉

基本習熟コース※

(1) 医療面接(管理型臨床研修施設)

(2) 総合診療計画(管理型臨床研修施設)

(3) 予防・治療基本技術(管理型臨床研修施設)

(4) 応急処置(管理型臨床研修施設)

(5) 高頻度治療(協力型臨床研修施設)

(6) 医療管理・地域医療(協力型臨床研修施設)

基本習得コース※

- (1)救急処置(管理型臨床研修施設)
- (2)医療安全-感染予防(管理型臨床研修施設)
- (3)経過評価管理(管理型臨床研修施設)
- (4)予防・治療技術(管理型臨床研修施設)
- (5)医療管理(管理型臨床研修施設)
- (6)地域医療(協力型臨床研修施設)

※到達目標は平成 30 年度 九州歯科大学附属病院 歯科医師臨床研修概要 参照

4)研修スケジュール

| 月 | 臨床研修 | | 統合教育の内容 |
|-----|-----------------------------------|-----------------------------------|--|
| | B-1 | B-2 | |
| 4月 | 総合診療部研修 (随時専門外来) | | オリエンテーション 医療安全・感染予防(講義) 医療面接スキルアッププログラム 経営・接遇(講義) 学校健診研修 |
| 5月 | | | |
| 6月 | 協力型臨床研修施設 へ出向研修 | 総合診療部研修 (随時専門外来) (臨床研修協力施設) | BLS研修(口腔外科・麻酔科) 全身管理研修(歯科麻酔科) 病棟研修(口腔外科) 放射線研修(歯科放射線科) 訪問診療研修(口腔環境科) |
| 7月 | | | |
| 8月 | | | |
| 9月 | | | |
| 10月 | 総合診療部研修 (随時専門外来) (臨床研修協力施設) | 協力型臨床研修施設 へ出向研修 | 修了認定、修了式 |
| 11月 | | | |
| 12月 | | | |
| 1月 | | | |
| 2月 | | | |
| 3月 | | | |

5)研修歯科医の募集定員ならびに採用の方法

募集定員:80名

選考方法:筆記試験・面接試験